

2025 Executive Summary

チアからのメッセージ

コンファレンスのチアより、皆さまにお礼申し上げます。

ガートナー ITインフラストラクチャ、オペレーション & クラウド戦略コンファレンスにご参加いただき、誠にありがとうございました。東京で皆さまと直接お会いできたことは大変貴重な機会となりました。

参加者同士の交流、Gartnerのエキスパートによる最新のインサイト、先見的なリーダーからのインスピレーションを通じて、現在の環境で成果を上げ、今すぐ価値を生み出し、明日の変革につなげる力を得ていただけたのであれば幸いです。

皆さまの役割に対する要求が進化し続ける中、今回得た指針を以下の取り組みにお役立てください。

- 変化への対応にはレジリエントなインフラストラクチャ、自動化、ガバナンスが不可欠であることを踏まえ、I&Oにおけるエージェント型AIの具体的なユースケースを特定する
- 継続的なオペレーションに焦点を当てるために、テクノロジ・リーダーが導入する成熟した手法を取り入れ、絶え間ないイノベーションを推進し、オペレーションの安定性を確保する
- 新しいI&Oオペレーティング・モデルへ移行するためのロードマップを策定し、I&Oの新時代を主導する

改めまして、このたびはご参加いただきありがとうございました。皆さまがお越しくださったことに、心より感謝申し上げます。

ガートナー ITインフラストラクチャ、オペレーション & クラウド戦略コンファレンス2026で、またお会いできることを楽しみにしております。

山本琢磨、コンファレンス共同チア／ディレクター、アナリスト, Gartner
マーク・マガヴァチエス、コンファレンス共同チア／バイス プレジデント、アナリスト, Gartner
ダニエル・ベツ、グローバル・コンファレンスチア／バイス プレジデント、アナリスト, Gartner

Top takeaways

1

AIの進化により、I&O部門は迅速な対応を迫られている

自社におけるAIのユースケース、チームでのAIの活用、AIの価値に対する不確実性など、どのような懸念事項があったとしても、AIを導入することは避けられず、将来を見据えて組み込む必要があります。AIの導入を成功させ、AIがもたらす価値を高めるには、ロードマップを作成し、チームやステークホルダーとコミュニケーションを図ることが不可欠です。

「AIエージェントは、クラウドとスマートフォンの登場以来の、I&O領域における最大のディスラブターになるとみられます」

ロジャー・ウィリアムス、
バイス プレジデント、アナリスト
Gartner

2

I&Oの運営の在り方に対する再考が急務となっている

組織の優先課題や運営状況が変化していることに加え、テクノロジが絶え間なく進歩していることから、I&O部門も常に変化への対応を迫られています。チームが成功するために、必要なスキルを習得できる環境を整え、プラクティスと明確な方向性を示すことが重要です。

「今後10年間で、社内のスキルと知識は、現状と大きく異なるものになるでしょう」

マーク・クリアリー、
シニア ディレクター、アナリスト
Gartner

3

I&Oを未来へ導くリーダーシップを発揮する

ビジネス要件の変化やテクノロジの急速な進歩によってワークフォース計画が複雑化する中、I&Oリーダーは柔軟に対応できるビジョンを描くという課題に直面しています。現在のニーズにも将来のニーズにも対応できる人材とスキルを確保するには、戦略やロードマップを策定し、実行することが不可欠です。

「正しい目標に向けてビジネスを迅速に導くには、アジャイルとプロダクトの両方のマインドセットが必要です」

ダニエル・ベツ、
バイス プレジデント、アナリスト
Gartner

4

コストと価値の最適化は、I&Oの基盤となる取り組みである

ビジネス価値を最大化するには、エッジ／クラウド／オンプレミスのインフラストラクチャ、AI、SaaSの資産全体で運用コストを最適化する必要があります。競争環境をつくり出すために、あらゆる価格や契約オプションを検討し、財務結果を追跡し、営業インセンティブを活用します。また、財務モデルを活用して交渉力を高め、必要に応じて契約を再交渉し、継続的な価値提供を確保するために、ベンダー側の仕組みを四半期ごとに調査する必要があります。

「既存のソフトウェア／SaaS契約は、AIを前提とした新しい視点で見直すべきです」

ベン・ジェプソン、
シニア プリンシパル リサーチ
アナリスト, Gartner

5

レジリエンスと安全性に優れたインフラストラクチャを構築する

インフラストラクチャは、ITサービスを構築するための基盤です。AI主導の未来に向けて、信頼性、安全性、拡張性に優れたインフラストラクチャを提供する最新のプラットフォーム・アプローチによる設計が求められています。セキュリティ・リーダーやコンプライアンス担当者と協力して、セキュリティ、リカバリ、コンプライアンスのベスト・プラクティスを日常業務、インフラストラクチャ、プラットフォームに統合し、脅威やエクスポートから組織を防御する必要があります。

「価値の高いユースケースを起点としてAIインフラストラクチャを設計し、目標をテクノロジ要件に落とし込み、トークンミックスを用いてキャパシティを計画します」

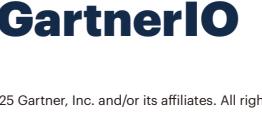
チラグ・デカテ、
バイス プレジデント、アナリスト
Gartner

#GartnerIO

Save the Date!

2026年12月1日(火)から12月3日(木)に開催する
ガートナー ITインフラストラクチャ、オペレーション
& クラウド戦略コンファレンスへのご参加をお待ち
しております。

日本を含む世界各地のGartnerコンファレンスについて
は、こちらのカレンダーからご確認いただけます(英語サイト)。



Gartner